

## 平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月6日

上場会社名 キャリアバンク株式会社

上場取引所 札

コード番号 4834 URL <http://www.career-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券会社及び金融機関向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	2,841	15.4	83	17.2	83	16.1	39	6.0
23年5月期第2四半期	2,461	9.3	71	681.5	71	—	36	514.2

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 44百万円 (59.7%) 23年5月期第2四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	4,088.02	—
23年5月期第2四半期	3,857.83	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第2四半期	1,881	776	30.8	60,664.72
23年5月期	1,603	742	34.0	57,032.31

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 579百万円 23年5月期 545百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	—	—	900.00	900.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,614	9.0	133	1.4	125	△3.3	48	△17.1	5,033.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	9,556 株	23年5月期	9,556 株
② 期末自己株式数	— 株	23年5月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	9,556 株	23年5月期2Q	9,556 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から回復しつつあるものの、欧州債務危機やわが国におけるデフレの長期化等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

このような環境のもと、当社グループは企業と人材に対するマッチング並びにカウンセリングサービスにより、双方のニーズに応える質の高い人材サービスと企業における業務の効率化及び企業が求める営業成果を実現するサービスの提供を通して、主に北海道における雇用環境の改善と企業業績の拡大に向けた業務を展開し、収益の拡大を目指してまいりました。

人材派遣関連事業においては、直接雇用への切替などにより人材派遣の利用が減少する傾向があるものの、医療系の受託が伸び、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。人材派遣関連事業（関東）においては、販売系の受託が伸び、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。人材紹介事業においては、主に医療系の成約件数が減少したことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を下回りました。再就職支援事業においては、行政官庁からの雇用対策事業を受託することができ、売上が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、新規顧客の獲得により処理件数が増加したことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。その他事業（施設管理業務等）は、施設の利用等が増加したことにより、売上及びセグメント利益が前年同期を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,841,972千円（前年同期比15.4%増）、営業利益83,780千円（同17.2%増）、経常利益83,258千円（同16.1%増）、四半期純利益39,065千円（同6.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ278,008千円増加し、1,881,422千円となりました。これは主に売掛金の増加によるものであります。

##### （負債）

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ243,848千円増加し、1,104,808千円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

##### （純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ34,159千円増加し、776,614千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は売上債権の増加額及び長期借入金の返済による支出等が税金等調整前四半期純利益75,119千円及び短期借入による収入等を上回ったため、期首残高に比べて53,378千円減少し、当第2四半期連結累計期間末には840,570千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は254,686千円（前年同期比38.0%増）となりました。これは主に売上債権の増加額が税金等調整前四半期純利益75,119千円の計上等を上回った結果であります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は10,180千円（同69.5%減）であります。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は211,487千円（同88.0%増）であります。これは主に短期借入による収入によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月14日に発表いたしました平成24年5月期(平成23年6月1日から平成24年5月31日)通期の業績予想に関しまして、変更はありません。

なお、本日、平成24年5月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正に関して発表しております。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	893,948	840,570
売掛金	514,047	838,547
その他	28,047	35,992
貸倒引当金	△2,020	△3,837
流動資産合計	1,434,023	1,711,273
固定資産		
有形固定資産	23,427	28,079
無形固定資産	14,502	13,336
投資その他の資産	131,460	128,734
固定資産合計	169,390	170,149
資産合計	1,603,414	1,881,422
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	77,826	108,642
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	144,380	107,712
未払費用	266,974	324,072
未払法人税等	54,698	37,631
未払消費税等	47,601	46,871
その他	129,264	77,935
流動負債合計	720,745	1,002,865
固定負債		
長期借入金	136,581	96,055
その他	3,633	5,888
固定負債合計	140,214	101,943
負債合計	860,960	1,104,808
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	242,181	242,181
資本剰余金	49,181	49,181
利益剰余金	251,595	282,060
株主資本合計	542,958	573,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,042	6,288
その他の包括利益累計額合計	2,042	6,288
新株予約権	1,205	3,013
少数株主持分	196,247	193,888
純資産合計	742,454	776,614
負債純資産合計	1,603,414	1,881,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
売上高	2,461,956	2,841,972
売上原価	1,936,045	2,299,927
売上総利益	525,911	542,045
販売費及び一般管理費	454,431	458,264
営業利益	71,479	83,780
営業外収益		
受取賃貸料	13,664	11,368
その他	3,989	4,053
営業外収益合計	17,653	15,422
営業外費用		
支払利息	3,754	2,809
賃貸費用	13,664	11,368
その他	20	1,767
営業外費用合計	17,439	15,944
経常利益	71,694	83,258
特別損失		
投資有価証券売却損	—	8,138
訴訟関連損失	1,341	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,685	—
その他	546	—
特別損失合計	4,573	8,138
税金等調整前四半期純利益	67,120	75,119
法人税等	38,727	34,870
少数株主損益調整前四半期純利益	28,392	40,249
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,472	1,184
四半期純利益	36,865	39,065

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,392	40,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△538	4,246
その他の包括利益合計	△538	4,246
四半期包括利益	27,853	44,495
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,764	43,113
少数株主に係る四半期包括利益	△7,911	1,382

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	67,120	75,119
減価償却費	7,493	6,984
支払利息	3,754	2,809
投資事業組合運用損益(△は益)	20	92
売上債権の増減額(△は増加)	△248,192	△324,500
営業債務の増減額(△は減少)	1,332	30,815
未払金の増減額(△は減少)	△19,530	△70,370
未払費用の増減額(△は減少)	30,808	57,225
預り金の増減額(△は減少)	△1,169	△3,068
前受金の増減額(△は減少)	△7,953	23,273
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,978	△725
その他	△2,130	△472
小計	△160,468	△202,817
法人税等の支払額	△21,042	△49,852
法人税等の還付額	—	33
その他	△3,042	△2,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	△184,553	△254,686
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,344	△8,624
無形固定資産の取得による支出	△7,177	△1,300
投資有価証券の取得による支出	△566	—
子会社株式の取得による支出	△24,000	△1,200
その他	1,757	944
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,331	△10,180
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	650,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△450,000	△200,000
長期借入金の返済による支出	△77,194	△77,194
配当金の支払額	△7,667	△8,638
少数株主への配当金の支払額	△2,618	△2,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,520	211,487
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△105,364	△53,378
現金及び現金同等物の期首残高	878,794	893,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	773,430	840,570

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。